



中間事業報告書

2001年4月1日～2001年9月30日

21

財務ハイライト(連結決算)

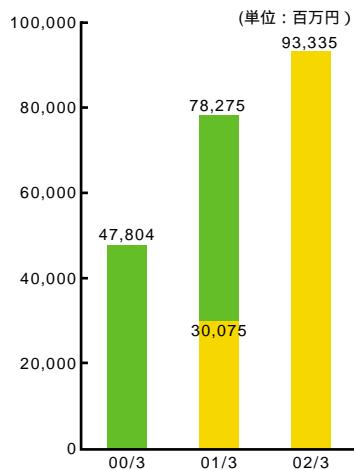
(単位:百万円)

	2002年3月期中間	2001年3月期	2000年3月期
	(自平成13年4月1日 至平成13年9月30日)	(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)	(自平成11年4月1日 至平成12年3月31日)
売上高	93,335	78,275	47,804
経常利益	34,151	19,759	6,025
当期純利益	16,777	10,748	2,497
1株当たり当期純利益(円)	640.43	423.98	212.11
総資産	113,012	78,694	40,563
株主資本	50,001	29,122	18,570

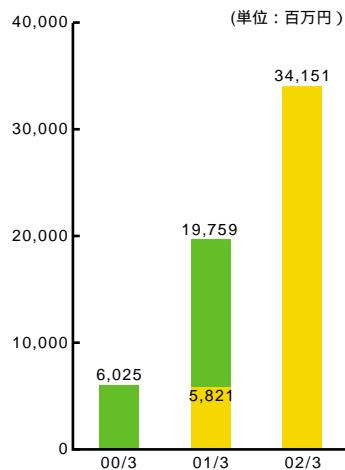
記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

1株当たり当期純利益は、期中平均株式数に基づき算出しております。

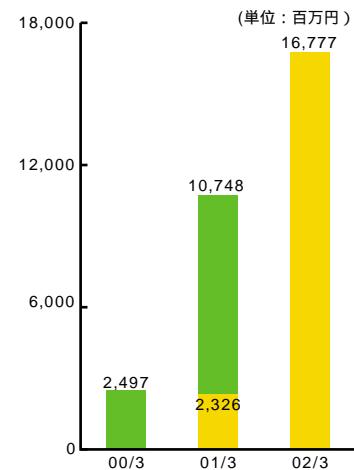
売上高



経常利益



当期純利益



■ 通期

■ 中間期



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別なるご支援賜り、誠に有難うございます。

当中間期の業績をご報告させていただく前に、まず当社が平成12年8月より販売いたしましたパチスロ機の不具合につきましてご報告申し上げます。

平成13年9月29日、当社代理店より当社製造のアリстокラートテクノロジーブランドのパチスロ機が攻略されているとの一報が入り、開発部門で解析を行った結果、平成12年8月以降に販売いたしましたSammy, Rodeo, Aristocratブランドのパチスロ機計14機種に不具合が発生することが判明いたしました。その後、応急対策部品の供給と取付作業を進め、関係各位のご協力のもと、おかげさまで作業は完了いたしました。

今回の不具合に関しましては、株主の皆様、パチンコホール関係者の皆様、そしてパチスロファンの皆様、その他関係各位に多大なるご迷惑とご心配を

お掛けしました事を謹んでお詫び申し上げます。今回の件を厳粛に受け止め、今後は今まで以上に厳しい品質管理を行う研究開発体制を構築し、再発防止に努めてまいります。

さて、当中間会計期間の営業報告でございますが、主軸事業であるパチスロ・パチンコ事業において、開発人員を増強し、ファンを魅了する新機軸商品の開発、販売を積極的に行いました。また、パチスロ機部門において前下期より開始いたしましたSammy, Rodeo, Aristocratの3ブランド展開は秀逸なゲーム性が市場に受け入れられ、販売台数およびブランドの知名度ともに向上し、マルチブランド戦略が効果的に発揮されはじめてまいりました。そして、アミューズメント・ニューテクノロジー・コンテンツ・マーチャンダイジングからなり、長期的な成長を目指した展開、NEWS(New Entertainment World of Sammy)事業におきましては得意のメダルゲーム機の一つ、「パチスロレヴォリューションシリーズ」が販売、レンタルとも好調で、国内における売上高は大幅に増加いたしました。また、各テレビゲームプラットフォーム向けのゲームソフトに加え、DVD販売に注力いたしました。

以上の結果、当中間会計期間の連結売上高は93,335百万円(対前期比210.3%増)、連結経常利益は34,151百万円(対前期比486.7%増)、連結純利益は16,777百万円(対前期比621.3%増)と大幅な増収、増益を達成することができました。

なお、日頃よりご支援いただいている株主の皆様への還元策として、また流動性の向上及び投資家層の拡大を目的に平成13年9月30日を基準日として平成13年11月20日に当社額面普通株式1株を2株に分割(無償交付)致しました。また、配当につきましては株式分割後も当初発表通り、1株につき50円の普通配当を実施する予定でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

里見 浩

(パチスロ・パチンコ事業による安定した収益)

ブランド

Sammy、Rodeo、Aristocrat(生産供給)のパチスロ3ブランドによるマルチブランド展開

営業体制

7支店13営業所に営業力を拡充、販売網整備
直販比率向上による利益率の向上

開発体制

開発人員の増員、認可取得機種数の増加
品質管理体制の強化

生産体制

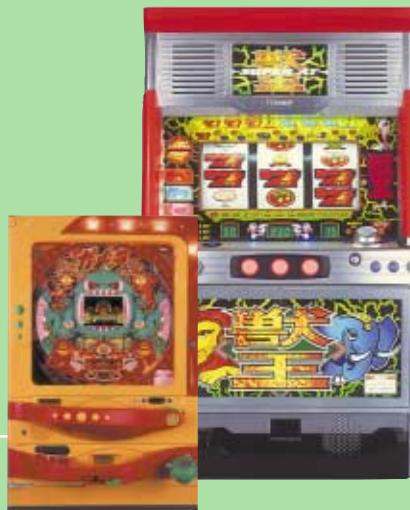
狭山旧工場の約3倍の生産能力を持つ川越新工場竣工により生産体制の大幅な強化
需要拡大へのスムーズな対応、サプライ・チェーン・マネジメントの導入



中長期的には、パチスロ機20%、パチンコ機10%の年間販売台数シェア獲得を目標

「経営資源の投入」

- 優秀な人材
- 今までに蓄積された技術開発力
- 潤沢なキャッシュ・フロー
- 様々な情報



(21世紀のさらなる飛躍を目指したNEWS事業展開)

アミューズメント

業務用コインゲーム機等得意分野の強化。
海外子会社を通じ、海外市場への本格的な事業展開。



景品ゲーム
「ROUND SQUARE」

コンテンツ

家庭用ゲーム機の各プラットフォーム、携帯電話、PDA向けコンテンツの開発・販売。



iモード公式コンテンツ
「サミー777タウン」

「シナジー効果」

これらの技術をパチスロ・パチンコへ応用することにより、互いのシナジー効果を図ります。

ニューテクノロジー

ボルマトリクスの研究開発、CG開発ツールの開発・販売。



3D映像システム
「VOLUMATRIX」

マーチャンダイジング

マーチャンダイジング事業体制整備、オリジナルキャラクターの育成研究。パチスロ・パチンコ事業及びNEWS事業から派生するキャラクターの2次利用による玩具、グッズ商品等の開発・販売。



オリジナルキャラクター
「ココロのシイタケ」

On the cover

表紙のキャラクターは将来的なマーチャンダイジング展開を視野に入れたサミーオリジナルキャラクター「ココロのシイタケ」。TBS系列全国28局ネットで毎週金曜日21時(一部地域を除く)より放映の当社提供番組「中居正広の金曜日のスマたちへ」の提供CMで愛らしいシイタケ達が登場しますのでご期待ください。

【遊技機事業】

遊技機事業における、パチスロ遊技機はSammy、Rodeo、Aristocratの3ブランドによるマルチブランド展開をおこない売上・利益とも順調に伸長いたしました。特にSammyブランドで2001年1月より販売を開始いたしました「獣王」が多くの方々からご支持をいただいたほか、Rodeo、Aristocratブランドにおいても秀逸なゲーム性が市場に受け入れられ、販売台数およびブランドの知名度ともに向上し、マルチブランド戦略が効果的に発揮されはじめてまいりました。一方、パチンコ遊技機につきましては、好調なパチスロ遊技機の販売に特化したこともあり、販売台数は前年同期と比較して減少いたしました。

以上の結果、売上高は868億91百万円(前年同期比223%の増)、営業利益は379億57百万円(同345%の増)となりました。

【NEWS事業】

(業務用アミューズメント機器事業)

業務用アミューズメント機器事業におきましては、当グループのパチスロ遊技機をアミューズメント施設用に移植したメダルゲーム機「パチスロレヴォリューションシリーズ」が販売、レンタルとも好調で、国内における売上高は大幅に増加いたしました。一方の海外市場におきましても「ターキーハンティング」等のビデオゲームが好評をいただき、売上高は33億47百万円(前年同期比50%の増)となりましたが、新しい業務用ハードウェア開発にともなう研究開発費の増加に加え、新規の連結子会社取得にかかわる連結調整勘定の償却等で、営業損失は3億80百万円(同314%の増)となりました。

また、当グループが展開している遊技機事業の更なる強化と競合他社との差別化ならびにNEWS事業の全世界展開を目的として、株式会社エスアイエレクトロニクスの株式を取得し、子会社といたしました。今後は、遊技機の液晶表示用画像システムチップの開発や、業務用アミューズメント機器の画像チップ、マザーボードの開発および戦略的デバイス・システムの展開等、当グループによる新しいエンタテインメント事業に融合させてまいります。

さらに、NEWS事業の世界展開の拠点として、当社の子会社でありますSammy USA Corporationおよび同社の子会社でありますSammy Europe Limited.に加え、新たにSammy USA Corporationの子会社としてSammy Entertainment Inc.を米国ロサンゼルスに設立いたしました。

(家庭用テレビゲームソフト事業)

家庭用テレビゲームソフト事業におきましては、各プラットフォーム向けのゲームソフトに加え、DVD販売等をおこなった結果、売上高は23億98百万円(前年同期比331%の増)となりましたが、今後のさらなるマルチプラットフォーム展開に向けたソフト開発にともなう研究開発費の増加等により、営業損失は6億77百万円(同26%の増)となりました。今後は同事業をNEWS事業におけるコンテンツ事業に取り込み、家庭用テレビゲームや映像といった総合的なデジタルコンテンツを、携帯電話、PDA、PC等さまざまなプラットフォームに向けて供給をおこなってまいります。

(その他事業)

その他事業におきましては、直営のアミューズメント施設およびレンタル店舗でも運営をおこない、売上高は6億98百万円(前年同期比66%の増)、営業損失は1億16百万円(同57%の減)となりました。

キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は200億89百万円増加し、当中間連結会計期間末残高は334億3百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は、前年同期と比較して192億10百万円増加し213億4百万円となりました。これは主に遊技機事業において売上が増加したことによる税金等調整前中間純利益の増加及び仕入債務の増加等を反映したものであります。

投資活動の結果使用した資金は、前年同期と比較して19億44百万円増加し49億16百万円となりました。これは主に当社の川越新工場建設にともなう有形固定資産の取得によるものであります。

財務活動の結果得られた資金は、前年同期と比較して4億10百万円減少し37億20百万円となりました。これは主に公募増資による収入(59億85百万円)の増加があった一方で、配当金の支払いや借入金の返済を反映したものであります。

ドコモiモード公式コンテンツ「サミー777タウン」スタート



サミーは平成13年10月15日、ドコモiモードメニューサイトにて「サミー777タウン」サービスをスタートしました。当サービスは当社の基幹事業の一つであるパチスロ事業にて保有するコンテンツを活用した携帯向けコンテンツサービスです。目押しトレーニングや着信メロディの提供を行います。

「株式会社エスアイエレクトロニクス」を子会社化



平成13年7月31日、株式会社セガの100%子会社である高性能デバイス・システムの開発を手がける(株)エスアイエレクトロニクスの発行済株式90%を取得しました。(株)エスアイエレクトロニクスが保有する高度な技術力を活用し、新たな画像用チップやゲーム用マザーボードの開発等により、NEWS事業の強化を目指します。

オリジナルキャラクター「ココロのシイタケ」誕生



NEWS事業における将来的なマーチャンダイジング事業を見据え、平成13年10月より、TVCMにてオリジナルキャラクター「ココロのシイタケ」を採用しました。今後はオリジナルキャラクターの開発の他、コンテンツ事業から派生したキャラクターを二次的に利用し、トイ・グッズ商品等の開発・販売を行ってまいります。

(株)ジョイコ システムズが新システム発表展示会を開催



パチンコ・パチスロメーカー7社(サミー及び(株)平和、(株)三洋物産、(株)大一商会、(株)ソフィア、(株)オリンピア、京楽産業(株))と、制御機器メーカーのオムロン(株)の共同出資により設立された(株)ジョイコ システムズはカジノスタイルのICチップ内蔵コイン(JOYCOIN)を媒体とした新しいブリペイドシステムを完成させ、平成13年10月30日発表展示会を開催しました。

パチスロ機の不具合について

平成13年10月2日、当社が平成12年8月以降に発売いたしましたパチスロ機において、不具合が発生することが判明いたしました。不具合の発生が判明後、応急対策部品の供給と取付作業を速やかに行い、おかげさまでもちまして応急対策作業が終了いたしました。尚、不具合発生に伴う処置といたしまして休業補填、申請費補填、復旧補填を行わせていただきます。休業補填:補填額は休業機種1台(不具合対象機種)につき、休業日1日当たり4,000円とさせていただきます。申請費補填:不具合発生機種導入遊技場様のご負担された申請費の実費を補填させていただきます。復旧補填:不具合対象台数を限度として、今後の発売機種について、購入時1台当たり2万円の値引きをさせていただきます。今回の対応による業績への影響につきましては判明し次第、発表いたします。今後は再発防止へ向け、品質管理体制を強化いたします。

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当中間連結会計期間末	前中間連結会計期間末	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表		当中間連結会計期間末	前中間連結会計期間末	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表
	(平成13年9月30日現在)	(平成12年9月30日現在)	(平成13年3月31日現在)		(平成13年9月30日現在)	(平成12年9月30日現在)	(平成13年3月31日現在)
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産				流動負債			
現金及び預金	33,514	12,607	13,369	支払手形及び買掛金	25,090	11,387	20,753
受取手形及び売掛金	40,557	15,848	28,683	短期借入金	6,290	7,058	6,699
有価証券	10		150	未払法人税等	18,039	4,019	8,647
棚卸資産	15,171	7,876	14,283	賞与引当金	881	550	703
その他	5,036	2,846	4,154	その他	8,101	2,767	8,463
貸倒引当金	427	273	365	流動負債合計	58,402	25,783	45,267
流動資産合計	93,862	38,906	60,274	固定負債			
固定資産				長期借入金	2,100	3,000	2,400
有形固定資産	10,613	6,488	10,863	退職給付引当金	524	397	440
無形固定資産				役員退職慰労引当金	683	515	528
連結調整勘定	678	775	775	その他	1,160	1,160	779
その他	1,560	714	792	固定負債合計	4,468	5,073	4,147
無形固定資産合計	2,238	1,489	1,567	負債合計	62,871	30,856	49,414
投資その他の資産				(少数株主持分)			
投資その他の資産	6,511	4,537	6,208	少数株主持分	139	104	156
貸倒引当金	214	83	219	(資本の部)			
投資その他の資産合計	6,297	4,453	5,989	資本金	7,949	4,856	4,940
固定資産合計	19,149	12,432	18,419	資本準備金	8,944	5,851	5,936
資産合計	113,012	51,338	78,694	連結剰余金	33,043	9,633	18,055
				その他有価証券評価差額金	39	36	138
				為替換算調整勘定	24	0	52
				自己株式	50,002	20,377	29,122
					0	0	0
				資本合計	50,001	20,377	29,122
				負債、少数株主持分 及び資本合計	113,012	51,338	78,694

中間連結財務諸表

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	前連結会計年度の 要約連結損益計算書
	(自平成13年4月1日 至平成13年9月30日)	(自平成12年4月1日 至平成12年9月30日)	(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)
売上高	93,335	30,075	78,275
売上原価	35,210	13,892	33,088
売上総利益	58,125	16,183	45,187
販売費及び一般管理費	23,507	10,398	25,389
営業利益	34,617	5,785	19,798
営業外収益	62	211	447
受取利息	24		46
受取配当金	8		9
匿名組合投資利益		93	215
その他	29	118	175
営業外費用	529	175	485
支払利息	90	61	144
売上割引	131	43	98
新株発行費用	259		
上場関連諸費用			140
その他	47	70	101
経常利益	34,151	5,821	19,759
特別利益	0	3	905
固定資産売却益	0	3	3
匿名組合償還利益			846
その他			54
特別損失	693	225	686
固定資産除却損	280	24	90
固定資産売却損	1	74	83
退職給付会計基準変更時差異償却		123	123
ゴルフ会員権評価損	107		59
特別復旧対応費用	267		
棚卸資産廃棄損			128
貸倒引当金繰入額			132
その他	35	3	69
税金等調整前中間当期利益	33,457	5,598	19,978
法人税、住民税及び事業税	17,755	3,843	10,287
法人税等調整額	1,057	561	1,024
少数株主損失	18	9	33
中間(当期)純利益	16,777	2,326	10,748

中間連結剰余金計算書

(単位:百万円)

	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	前連結会計年度の 要約連結剰余金計算書
	(自平成13年4月1日 至平成13年9月30日)	(自平成12年4月1日 至平成12年9月30日)	(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)
連結剰余金期首残高	18,055	7,892	7,892
連結剰余金減少高			
配当金	1,536	505	505
役員賞与	253	80	80
中間(当期)純利益	16,777	2,326	585
連結剰余金中間期末残高	33,043	9,633	10,748
			18,055

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	前連結会計年度の要約 キャッシュ・フロー計算書		当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	前連結会計年度の要約 キャッシュ・フロー計算書
	自平成13年4月1日 至平成13年9月30日	自平成12年4月1日 至平成12年9月30日	自平成12年4月1日 至平成13年3月31日		自平成13年4月1日 至平成13年9月30日	自平成12年4月1日 至平成12年9月30日	自平成12年4月1日 至平成13年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー				投資活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間(当期)純利益	33,457	5,598	19,978	定期預金の預入による支出	127	100	106
減価償却費	878	453	1,103	定期預金の払戻による収入	212	101	101
連結調整勘定償却額	262	300	296	投資有価証券の取得による支出	155	46	829
持分変動利益			53	投資有価証券の売却による収入		25	
有形固定資産除却損	280	24	90	新規連結子会社の取得による収入			187
有形固定資産売却損益	1	70	79	新規連結子会社の取得による支出	113		
持分法による投資損失	7		8	連結範囲の変更に伴う子会社株式の取得による支出		1,111	
ゴルフ会員権評価損	107		59	有形固定資産の取得による支出	3,322	1,790	4,388
匿名組合投資利益		93	1,062	有形固定資産の売却による収入		69	76
貸倒引当金の増加額	52	14	238	無形固定資産の取得による支出	943	51	264
賞与引当金の増加額	146	134	287	貸付けによる支出	1,015	108	758
退職給与引当金の減少額		221	221	貸付金の回収による収入	727	116	395
退職給付引当金の増加額	52	397	440	その他	177	75	146
役員退職慰労引当金の増加額	155	171	185	投資活動によるキャッシュ・フロー	4,916	2,972	5,732
受取利息及び受取配当金	33	24	55	財務活動によるキャッシュ・フロー			
支払利息	90	61	144	短期借入金の純増減額	454	1,620	637
為替差損益	10	11	9	長期借入れによる収入		3,000	3,000
売上債権の増加額	12,179	2,033	14,608	長期借入金の返済による支出	300		
棚卸資産の増加額	761	1,826	8,229	株式の発行による収入	6,017	29	198
仕入債務の増加額	4,513	2,214	12,044	少数株主からの払込による収入			120
未払消費税等の増減額	1,383	193	151	配当金の支払額	1,536	505	505
長期預り保証金の増加額	377	112	220	割賦購入固定資産の支払額	5	14	7
役員賞与の支払額	253	80	80	その他		0	0
その他	1,161	143	2,002	財務活動によるキャッシュ・フロー	3,720	4,130	2,167
小計	29,712	5,214	12,707	現金及び現金同等物に係る換算差額	19	13	23
利息及び配当金の受取額	37	26	55	現金及び現金同等物の増加額	20,089	3,266	4,172
利息の支払額	82	50	130	現金及び現金同等物の期首残高	13,313	9,141	9,141
法人税等の支払額	8,363	3,096	4,917	現金及び現金同等物の期末残高	33,403	12,407	13,313
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,304	2,094	7,713				

中間個別財務諸表

中間個別貸借対照表

(単位:百万円)

	当中間会計期間末	前中間会計期間末	前事業年度の要約貸借対照表		当中間会計期間末	前中間会計期間末	前事業年度の要約貸借対照表
	(平成13年9月30日現在)	(平成12年9月30日現在)	(平成13年3月31日現在)		(平成13年9月30日現在)	(平成12年9月30日現在)	(平成13年3月31日現在)
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産				流動負債			
現金及び預金	30,013	11,531	11,108	支払手形	20,113	7,926	11,443
受取手形	20,230	8,572	13,179	買掛金	2,295	2,770	7,861
売掛金	15,972	7,005	11,845	短期借入金	4,400	5,940	5,400
棚卸資産	12,773	6,894	13,033	未払法人税等	17,110	3,964	8,568
その他	6,507	4,926	6,465	賞与引当金	797	501	664
貸倒引当金	310	233	367	その他	5,930	2,870	6,294
流動資産合計	85,187	38,697	55,264	流動負債合計	50,646	23,973	40,232
固定資産				固定負債			
有形固定資産	10,243	6,189	10,543	長期借入金	2,100	3,000	2,400
無形固定資産	1,311	643	678	退職給付引当金	469	390	422
投資その他の資産				役員退職慰労引当金	636	479	490
投資その他の資産	7,961	5,418	6,960	その他	1,056	1,136	779
貸倒引当金	80	83	85	固定負債合計	4,262	5,006	4,092
投資その他の資産合計	7,881	5,335	6,874	負債合計	54,909	28,979	44,324
固定資産合計	19,435	12,168	18,096	(資本の部)			
資産合計	104,623	50,865	73,361	資本金	7,949	4,856	4,940
				資本準備金	8,944	5,851	5,936
				利益準備金	310	131	131
				その他の剰余金			
				任意積立金	15,785	7,885	7,885
				中間(当期)末処分利益	16,688	3,163	10,018
				その他の剰余金合計	32,473	11,048	17,903
				その他有価証券評価差額金	37	2	125
				自己株式	0		
				資本合計	49,714	21,885	29,037
				負債・資本合計	104,623	50,865	73,361

中間個別損益計算書

(単位:百万円)

	当中間会計期間	前中間会計期間	前事業年度
	(自平成13年4月1日 至平成13年9月30日)	(自平成12年4月1日 至平成12年9月30日)	(自平成12年4月1日 至平成13年3月31日)
売上高	80,038	28,846	67,706
売上原価	32,038	13,321	30,326
売上総利益	48,000	15,525	37,379
販売費及び一般管理費	14,639	9,097	18,549
営業利益	33,360	6,427	18,830
営業外収益	85	203	542
営業外費用	501	157	391
経常利益	32,943	6,473	18,981
特別利益	61	3	850
特別損失	675	309	985
税引前中間(当期)純利益	32,329	6,167	18,846
法人税、住民税及び事業税	16,900	3,745	10,140
法人税等調整額	1,105	596	1,166
中間(当期)純利益	16,534	3,018	9,873
前期繰越利益	153	145	145
中間(当期)末処分利益	16,688	3,163	10,018

● 会社が発行する株式の総数 **100,000,000株**

● 発行済株式総数 **26,653,400株**

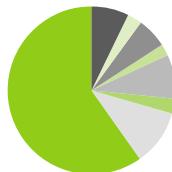
● 株主数 **14,178名**

注)平成13年9月30日を基準日として、平成13年11月20日に当社額面普通株式1株を2株に分割しております。

● 株主の状況



所有者別状況	(%)
金融機関	10.19
証券会社	1.12
その他の法人	30.30
外国法人等	7.91
個人・その他	50.48



所有株数別状況	(%)
1単位以上	7.20
5単位以上	2.82
10単位以上	5.83
50単位以上	2.25
100単位以上	8.49
500単位以上	2.87
1000単位以上	10.75
5000単位以上	59.79

● 大株主

株主氏名	所有株式数 (株)	持ち株比率 (%)
里見 治	6,706,630	25.2
(株)エス・プランニング	5,053,000	19.0
(有)エフエスシー	2,147,400	8.1
三菱信託銀行(株)	735,800	2.8
日本証券金融(株)	688,500	2.6
原野 直也	603,600	2.3
高山物産(株)	340,500	1.3
BBHパトナムニュー		
オボテユニティーフアンド	274,300	1.0
東洋信託銀行(株)	215,400	0.8
杉浦 幸昌	210,000	0.8

(2001年9月30日現在)

会社データ

本社所在地

〒170-8436
東京都豊島区東池袋2-23-2

設立年月日

1975年11月1日

資本金(2001年9月30日現在)

7,949百万円

従業員数(2001年9月30日現在)

単体:662人
連結:971人

主な事業

ぱちんこ遊技機、回胴式遊技機(パチスロ機)、アレンジボール遊技機、じゃん球遊技機および関連機器の開発・製造・販売

電子応用遊技機の製造・販売および家庭用テレビゲームソフトの開発・販売

ゲーム機器の販売・リースおよび輸出入

役員(2001年9月30日現在)

代表取締役社長	里見 治
専務取締役	片本 通
常務取締役	中山 圭史
取締役	崎野 清文
	鈴木 義治
	吉田 賢吉
常勤監査役	真茅 守
	荒井 良一
監査役	酒井 悦夫

執行役員

上席執行役員

執行役員

原田 紀彦
青木 民男
川村 康則
村木 勝典
河村 芳隆
片山 靖浩
吉野 昌和
小宮 隆

ネットワーク

本社 東京都豊島区東池袋2-23-2
川越工場 埼玉県川越市南台1-10-8
商品管理センター 埼玉県狭山市大字中新田112-1
支店 札幌、仙台、東京(台東区)、名古屋、大阪、広島、福岡
出張所 青森、郡山、高崎、つくば、千葉、横浜、静岡、金沢、京都、神戸、高松、岡山、宮崎

連結対象子会社
Sammy USA Corporation
901-Cambridge Drive Elk Grove Village, IL60007 USA

株式会社マックスベット
東京都目黒区中目黒2-10-15

株式会社サミー・アミューズメントサービス
東京都豊島区東池袋3-23-13

株式会社スパイク
東京都目黒区中目黒2-10-15

株式会社アンダーグラウンド・リベレーション・フォース
東京都港区東麻布2-8-8

株式会社クワットテクノロジー
東京都港区北青山2-7-24

株式会社ロデオ
東京都豊島区東池袋2-23-2

株式会社ディンプス
大阪府豊中市新千里西町1-1-8

Sammy Europe Limited.
2 Gayton Rd., Harrow Middlesex HA1 2XU, UK

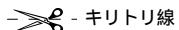
Sammy Entertainment Inc.
Century Plaza Towers, 2049 Century Park East,
Suite 2750, Los Angeles, CA90067

株式会社エスアイエレクトロニクス
東京都港区三田1-10-4

株主の皆様へ アンケートのお願い

弊社では、株主の皆様の声を経営に反映させるべく、アンケートを実施させていただくことにいたしました。お手数ではございますが、アンケートの質問事項をお読みいただき、回答をご記入の上、ご投函下さい。

皆様のご協力をお願い申し上げます。



キリトリ線

株主の皆様へ アンケートのお願い

【1】弊社の株式保有数をお聞かせ下さい。

100株 200株以上 500株以上 1,000株以上

【2】弊社の株式保有年数をお聞かせ下さい。

半年未満 一年未満 二年未満 店頭公開時より

【3】今後、弊社の株式についてどのような方針をお持ちですか？

長期保有 買い増し 売却

上記方針の材料は何ですか？

将来性 収益性 経営理念
その他()

【4】弊社のどの事業分野にご期待されますか？

パチスロ機部門 パチンコ機部門 NEWS(アミューズメン
ト)部門 NEWS(コンテンツ)部門 NEWS(ニューテクノ
ロジー)部門 NEWS(マーチャンダイジング)部門

【5】その他、弊社に対するご意見、ご希望があればお願いいたします。

()

ご住所:

お名前:

男性・女性

年齢

e-mail

ご協力ありがとうございました。

株主メモ

決算期 毎年3月31日

定時株主総会 毎年6月中

株主確定基準日 利益配当金:3月31日
中間配当を行う場合:9月30日
その他必要ある場合はあらかじめ
公告いたします。

名義書換代理人 〒100-0005
東京都千代田区丸の内一丁目4番3号
東洋信託銀行株式会社

事務取扱所 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
東洋信託銀行株式会社 証券代行部
電話 03-5683-5111

同取次所 東洋信託銀行株式会社 全国各支店

1単位の株式数 100株

公告掲載新聞 日本経済新聞

✂ キリトリ線

郵便はがき

1 7 0-8 7 9 1

7 0 5

料金受取人払

豊島局承認

3356

差出有効期限
平成14年12月
1日まで

東京都豊島区東池袋2 - 23 - 2

サミー株式会社

広報部 行



〒170-8436 東京都豊島区東池袋2-23-2
TEL: 03-5950-3785 FAX: 03-5950-3772
URL: <http://ir.sammy.co.jp/>